



海外での 日本のアート 事情

BACKGROUND



1992年

アメリカ、ボストンに居を構える

2003年

ボストン、ピーコンビルに KEIKO Gallery 開廊

日本の現代工芸、アートを紹介、販売

開廊以来ほぼ毎月展覧会を開催

2013年

日本に永住帰国し、Keiko Art International を設立

活動内容

オンラインで日本の現代工芸、アートを海外に向け紹介、販売
作家のプロモーション、及び制作方法の記録のためのショートフィルム制作

海外での展覧会やプログラムをコーディネイト

ホテル、広場などにパブリックアートを設置など、幅広く活動しながら、現在に至る

講義内容：

近年、多くのジャンルの日本のアートが海外で注目されてきています。ポップアートがきっかけとなったこのうねりは、日本の違った分野のアートに関心を持つ人々を増やし、新しい流れを作りはじめています。コレクター、インテリアデザイナー、アートコーディネーターたちを魅了する日本のアートについての、昨今の様子を経験に基づきお話しします。

私が15年以上にわたり関わってきた、マテリアルを基本とするアート作品を中心とした内容になりますが、今回はなるべくデザインに連関するお話しもできればと思います。

講師：Keiko Art International 代表

深井桂子

2018

日時：12/12(水)18:00-20:00

会場：JAIST 金沢駅前オフィス（ポルテ金沢 9F）

参加申込

【お申し込み・お問合せ先】北陸先端科学技術大学院大学 永井研究室

Mail : kanazawa-maker@jaist.ac.jp

Phone : 0761-51-1708 ※当日はお名刺を1枚お持ち下さい

お名前、ご住所、ご連絡先を明記の上、メール

又は電話でお申し込み下さい。

参加費無料
定員：30名

第八回社会人向け design school

